

1. 学ぶこと 毎年この話をします。そして、毎年、皆さんのコメントに「未来は明るい！」と思います！

- 今日「科学の恐ろしさ」を改めて「科学」が苦手なから逃げるのではなく、苦手なから向き合い、知ろうとすることが大事であると思ふ。
- 面白くて「学ぶ」。そんな姿勢を考えると、自己満足ではない、もっと深く考えたい、もっと考えたい、世界や日本について、積極的に学ぶ姿勢が大事にある事ばかり、考えを見直した。思ふ。
- このようなビデオをみていると、大きな問題になれば「なすほし」、人間は考えないという選択を有る生き物なのかな。と思ふ。だから、これは「湯川朝永氏が訴え続けても耳にフタをし、自国の立場という盾を使って知らないフリをしていたのかなど。私たち若い世代が、もって世界の核兵器がどうなっているのを知り、日本にどうなっていくほしいか」を考えなければいけないなと思ふ。
- 負の連鎖におちいらぬ。ためには、知るということか、とても重要で、また、それを「後につけていくことが大事なのだ」と思ふ。
- 大学生とやり学ぶ学問がより自由、な、たと同時に、学ぶのければ、いけぬ。学問もあると思ふ。自由には責任が伴った。
- 今日の先生の話を聞いて、まず「改めて、知ることから始めよう」と思ふ。
- 今、原爆の事について「質問されたら、答えられないと思ふ、今まで自分が知ろうとしてたから、たんだとということか、わかってきました。
- 知識があまりにも少ないことに、自分自身を恥じました。今からしっかりと、そういった常識として、かかっていることをしっかりと自分で調べていいます。
- 自分が知らなければいけないことはたと興味のないことでも調べておく必要がある。これが大人。
- 知らないことの怖さを知った。知ってできることはありけれど、知らずにできることはないのだと分かった。
- 授業内でも言っていたが「真実を知らずに、物事を判断するのは間違っているのだ」と改めて思ふ。

今日はほか深い話をきいた気がして、私も好奇心がないうほう 好奇心が無くても、勉強
 ないので人より知ろうとしようとする意志は少ないのかも実感しました。 しなければならないことが
 自ら調べようと思ふことはあまりありません。 知りたくないです。広島の平和記念資料館や、長崎の
 せんでした。それは戦争の恐怖を思い 原爆資料館はできれば見たくないでしょう。でも、知らなけ
 知らされようという怖さ、だからです。 ればいけないこともあると思ふ。

映像の力と自分で見る物か 映像の、という観点も重要かもしれません。しかし、より強調したい
 人は信じないと改めて思ふ。のは、信じたくないことは知ろうとしない、というありがちな態度です。

科学者は自分の発明したものに責任を持たなくてはならない人だと思ふ。でも、その責任
 をその人だけのせいにして自分たちが何も知らないことを判断して批判することはできない人だと思ふ。

一番無責任なのは「何も考えずに行動することだ」と思ふ。 ← その通りですね！だからしっかり勉強し
 ていきましょう！

原爆のことを知らないで原爆力をかたるな、確かにその通りだと思ふ。これは国民の 残念ながら、確か
 ほとんどの人があまり知りもないのに、かたる人が多いと思ふ。 に、そうかもしれません。しかし、私たち
 は、これから勉強していきましょう！

2. 原子のエネルギーと原爆

すごい！そんなことがおこるのか！と、私は（科学者じゃなければ）すべからず感動を覚えました。同時に、佐藤さんも感じ、それが原爆投下となって、科学は進歩していくんだと実感しました。

「原爆はなぜそんなに凄いの爆発をするんだらう？」という興味で核について勉強していたと、このお話を僕にもあったかも知れません。当時のヒロシマ、原爆に関わるオオカなどについても、もっと知らないといけないと思いました。

広島に行った時に、

核の恐ろしさを目の当たりにしたのは、当時の様子を写真で見ましたが、その写真のあつてはもうないと思います。特に自分が強烈に覚えているのが、影がうろたえていることです。昔、球場が原爆ドームの切り口にあり、毎日向うちを試合し、ドームを見に行っていたのを思い出した。

知り、高校に「原爆の火」が保存、燃え続けている。その火が意味するのは、核の怖ろしさを知ることが出来るきっかけを作らねばならぬ。

「原爆はすごい」がきっかけで物理学者になる。なんとかびっくりですが、他国の実験映像を見たら正確にすごいなと思っただけで、原爆被害者の映像を見たら、核保有国の科学者の人達みたいに核を保有することに賛成してほうだらうなと思っただけです。

授業でもお話したとおり、ある意味、素直な感想なのかもしれません。しかし、そうであればこそ、知らなければならぬことは沢山あります！

一昨年（2015年）に久しぶりに広島に行きました。平和記念資料館の展示が以前より「マイルド」になっているのに驚きましたが、それでも鮮烈です。ドームだけでなく、平和記念資料館も是非！

「原爆の火」とは、原爆投下によって発生した火事の火が受け継がれているということでしょうか。生徒の皆さんへ伝えたいメッセージの現われですね。

3. 軍拡・核抑止論 何故、平和運動に参加したアメリカの科学者が核と共存を唱えたのが不思議です。

核抑止を唱えたシラードは、基本的には核を廃絶させるべきとする立場です。この辺の議論は、私ももっと勉強すべき点ですが、少なくとも、原爆を維持しようとする理屈としては無理があると言えます。

核抑止論の問題は人間の弱さの象徴のように思う。

自分の武器を手放すという勇気が平和のためには必要だと思っただけで、持たないのと、どちらが勇気がいることか！？

手放す勇気もないであろうに、北朝鮮などに核を持つのを止めろと言っても何の誤りもない。

全くその通りです！北朝鮮に放棄しろ、というのであれば、まず、自ら実践してみせることです。

核兵器なくならしてほしいです。皆がそう思えばなくなります！すぐにでも！しかし、……こう思っている人が多い間はなくなるでしょう。

世界中に核は広まっているのに、核を無くそうというのは無理なような気がしますが、他国が核を持つから、それに備えて核を持つという理論には私はどこか腑がたないのどはないかと思っただけです。

動画の中にあった「核兵器と人類は共存できない」という言葉が印象に残ったし、核兵器を示す言葉として、これ程適切な言葉はないと思っただけです。

どうせなくなる、と思っている間は、本当になくならないし、そして、人類は破滅を招くことになるでしょう。

マンガの受け売りだが、ある日、誰か気が付いたら、まもなく来るぞうた、なるほど。ある日、突然人類滅亡！？

核を保有してない日本がすごいなと思っただけです。しかし、日本の場合にはアメリカの核の傘に入っているの、ちょっとしか誇れません……。

今の若世代は戦争を知らないの、その認識が薄れる恐れがあることを覚えて、核兵器

の恐ろしさを忘れないようにすべきおと感じました。だから皆さんも、広島や長崎に行ってみませんか？そして、もう1歩踏み出して、皆さんが周りの人にも教える立場になります！

「使わなければ良い」ではなく、「あつてはねえ」という考えが広まればと願っています。湯川先生が会議に出席した際に話していた英語の中に、フィードバックという単語が出てきたのが聞きとれました。

よく聞き取れました！正のフィードバックです。他の国が持つと自国は高性能の核兵器にしようとし、それを見た他国は……。正のフィードバックですね。

4. 科学と人類

今回、皆さんにお見せしたビデオは、毎年毎年、授業で使っていますが、毎年毎年、私の心を揺さぶられます。アインシュタインがぼろぼろと涙を流しながら湯川の手をとって謝った話もその1シーンです。

人のためになる、新しい発見、という良心から

發明されたものでも人を殺せるものになる。

アインシュタインは本当に気の毒だと思いませんか。

これくらいしか表現する言葉が見つかりませんでした。

もし可能ならばずっと核も発現しないほうが良いさえ思い始めを。

アインシュタインは、「生まれ変わったら鉛管工（水道管職人）になりたい」と言ったそうです。

ナチストイッパ人体実験を繰り返して医学が進歩したと聞きますが、ある程度常識

を外れた「マッドサイエンティスト」が人類の進歩に必要なのかなとも思うので複雑な気持ちになります。

まず、そういう話がどこまで本当なのか、は気をつける必要があります。尾ひれがつきやすい話です。次に、過去にそういうことがあったとしても、それを現代人がまねする必然性は無いことに気をつける必要があります。「医学の進歩に必要なだから、君には死んでもらう」が許されるはずはありません！！

原子炉で出た廃機物がある国の地下に眠る

いて、将来これを開けようされないように考える会議が行われているのをキリスト教の授業で習いました。

多分、私が見たドキュメンタリー番組と同じものを見たのでは？オンカロの話も、福島も沖縄も水俣も、どれも似たような構造を持っているように思えてなりません。誰か自分とは縁遠い人に困難を押し付けて、自分はその利益だけを享受しながら、知らん顔するという構造です。マッドサイエンティストの話もその延長のように思えます。「誰かに死んでもらう」はOKで、「君に死んでもらう」がNGだったらそうですね。

5. ガイア仮説

ガイア仮説が、反証できない（実験科学ではない）という点はその通りです！

ガイアの仮説は反証ができないので疑似科学ではないのか

ガイア仮説についてなのですが、これは逆の場合は、温暖化→黒い花が増える

白い花が生き残る→星が白っぽくなる→太陽光反射量の増大→温暖化を緩和

できよね？ならば、私たちが全員白い服を着て、道路も建物も白くすれば良いのでは

ないかなと思いました。（不可能かとは思いましたが...）

例えば宇宙飛行士になって地表を見たときに、白っぽく見えるぐらいにする必要があります！

けど、似た実験をすることはできます。閉じた金魚鉢に金魚と水草と微生物を入れて...（後略）

暑くなると白い花が増える、というストーリーもその通り！応用できました！白い服を着たり、道路を白くしたり、もその通り。ただし、

期末試験

日時：2017年1月19日（木）3限

場所：905教室（教室変更）

範囲：全部

持込：不可